

暮らし・定住・未来創造

広報

# しんじょう 9

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.705



新庄市役所 Tel22-2111  
ファクス22-0989

新庄市ホームページ  検索  
<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>  
メール info@city.shinjo.yamagata.jp



国重要無形民俗文化財  
ユネスコ無形文化遺産候補

新庄市ゆかりの漫画家による  
表紙イラストリレー企画第3弾  
岡田 良知氏





YUTAKA  
ABE



YOSHIHIRO  
TOGASHI



RICHI  
OKADA



COMING  
SOON

MARIE  
ABIKO



COMING  
SOON

CHIKA  
UMINO

新庄まつりユネスコ無形文化遺産登録祈念  
新庄市ゆかりの漫画家による  
広報しんじょう表紙イラストリレー企画  
第3弾 岡田理知先生

●先生からのメッセージ

8月24日の昼下がり、お囃子が聞こえてきました。集合の太鼓も鳴っています。「早ぐ行かねど山車出っせわわ!」そんな出発前のひとコマです。

あの頃、小さな子は鼻におしろいを塗っていました。お守り、鈴に紙製の花笠も必須アイテム。小学生男子は銀玉鉄砲でガンマン気取りです。

今でもお囃子が聞こえてくると、心が子供に戻って走り出します。ワクワク、ワクワク!!

今までも、そしてこれからも新庄まつりは大事な大事な宝物です。



岡田 理知(おかだ りち)氏

本名 宮岡理恵(みやおか りえ)。新庄中学校出身。高校在学中の1976年、第95回別冊少女まんがスクール期待賞を受賞。卒業後、集英社の月刊少女漫画雑誌「別冊マーガレット」において、『ろまんちっくな雪の日に』で漫画家デビュー。

代表作「本家のヨメ」は、集英社より全20巻発行されており、2001年に日本テレビ系列で実写ドラマ化。日本のほか、アジア圏でも放映され、台湾などで大ヒットドラマとなった。

実家は、小田島町の旧日進書房。

広報

# しんじょう9

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.705

## 目次◎CONTENTS

まちとび特別企画 2016新庄まつり

- 3 ユネスコ無形文化遺産登録祈念  
新庄の夏の余韻 新庄まつり特集
- 10 地域おこし協力隊まちづくりリポート
- 16 お知らせなど
- 20 こてんぐ隊がゆく

# 新庄の夏の余韻 新庄まつり特集



## 市長コラム

山尾順紀

備えあれば憂いなし

新庄まつりを前に発生した台風9号は、各地に大きな被害の爪痕を残して去っていきました。山車の制作も大詰めを迎えた22日の夜は台風の影響で何も手を出せない状況で、仕上げは翌日に持ち越されました。最近の雨はゲリラ豪雨と言われ、局地型集中豪雨は1時間で100ミリを越すなど毎年記録を更新しています。理由は色々言われていますが、こうした気象状況は、いつかは新庄にも来ます。備えあれば憂いなし。最上広域では、地域住民の安全・安心、また訪れるお客様様の不安を取り除くために、水害対策として大型の排水ポンプ車4台(国土交通省仕様)を、去年、一昨年の2年かけて2台ずつ配備しました。特に水害が発生しやすい戸沢村、鮭川村、真室川町、大蔵村に配置して、被害を最小限にする取り組みを行っています。移動車なので、局地的にあふれそうな河川や内水対策にも市町村から出動依頼があれば現場に向いて活動します。最近では、台風の影響による排水作業で活躍しました。

新庄市も昭和49年、八一水害があり、市役所の二階腰部分まで水が上がったと言われています。当時を知る職員は今誰一人いません。災害は忘れたころにやってくると言われます。集落放送の防災無線も今年から整備しますが、テレビなどの情報にも注意し、まず自分の身の安全を守ることを一番に行動しましょう。



# 「人々」が築きあげてきた新庄まつり

世界に認められる一つの形、県内初のユネスコ無形文化遺産登録へ!!



新庄藩主5代戸沢正謀まさのぶが宝暦6年(1756)に始めた新庄まつりは、歴代藩主が受け継ぎ、住民に支えられることで、今に至る260年あまりの長い年月続いてきました。まつりの顔とも言える豪華絢爛な山車は、世代を渡って伝えられてきた技術により、風情や趣が深みを増すように工夫の限りが尽くされ、熱意を込めて作られてきました。勇壮な囃子演奏、厳かな神輿渡御行列、五穀豊穡を祈願する萩野・仁田山鹿子踊なども、先輩から後輩へと人々が教え守ることで受け継がれてきました。歴史を紡ぐのも、文化を作るのも、人々。多くの人々が受け継





新庄の夏の余韻  
新庄まつり特集



ぐ中で、歴史的・文化的意義が高められ、県内初のユネスコ無形文化遺産登録候補となりました。人々が築き上げてきた新庄まつりが、榮譽ある偉業として世界から称えられるのです。それは言い換えれば、新庄市民が世界に認められることに他ならないのではないのでしょうか。各山車が冠す「風流」に時空を超越するという意味があるように、新庄藩主5代戸沢正誼が新庄領内を活気づけたいと始めた新庄まつりは、261年の時空を超越し、ユネスコ無形文化遺産登録という形で、新庄市を活気づけることとなります。まつりの参加者、市民、市外からの観光客の記憶に刻まれた今夏の新庄まつりを振り返りつつ、来夏の新庄まつりに期待と思いを膨らませましょう。

# 熱狂的な3日間を濃縮ダイジェスト

新庄まつりは、街中で見ることのできる山車巡行や神輿渡御行列だけでなく、神事を含め様々な行事があります。それら全てを網羅し、ダイジェスト版でお送りします。



**戸沢神社例大祭**

📍戸沢神社  
10時～

戸沢家の始祖である戸沢衛盛(ひでもり)らを祀った戸沢神社にて、年に一度の例大祭が行われ、本格的に新庄まつりが始まっていきます。



**新庄囃子合同演奏会**

📍駅前ふれあい広場アビエス  
9時30分～

各若連が一同に会し、囃子演奏を披露します。囃子は「よせ笛」「宿渡(すくわたり)」「羯鼓(かっこ)」「二上がり」の四曲あり、その全てが演奏されました。



**奉納新庄囃子**

📍戸沢神社・護国神社・天満宮前  
8時30分～

三神社前で三つの囃子若連がそれぞれ囃子を演奏し、神に捧げました。新庄まつりの一番最初の行事です。



## 宵まつり



**神輿渡御行列**

📍最上公園出発  
9時～

氏子総代、各小頭など約200名が、武士として神輿の警護にあたります。傘回しの妙技、息のあった挟箱や熊の積毛(つみけ)を持つ伊達衆の演技などを堪能できます。



**本まつり山車行列**

📍老人福祉センター前出発  
10時～

新庄城址(最上公園)を出発した神輿渡御行列に続き、各町内の山車が市内を練り歩きながら、駅前ふれあい広場「アビエス」へ向かいます。勇壮なまつり囃子が響き渡り、粋な法被姿の若連衆の掛け声が会場を満ち、祭の熱気と興奮が最高潮に達します。



**神輿渡御行列**

📍石川町(ごきげん通り)～天満宮  
15時～

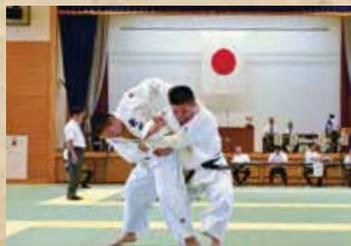
石川町は昔、侍中町として武家屋敷が立ち並んでいたことから、今も三宝にお神酒、おひねりを備え、正座して神輿を迎えます。行列は改めて威儀を正して通過しました。



**奉納弓道大会**

📍東山武道館  
9時～

新庄藩の初代日置(へき)流道雪派師範の水原四五左門親保の教えを今に伝え、市民の健康と安全、邪心魔性退散を願って行射奉納しました。



**奉納柔道大会**

📍新庄中学校体育館  
8時30分～

神仏を敬い、また鎮め愉ませる目的で始められた奉納柔道大会が開催されました。小学校低・中・高学年男女別個人、中学校男子団体・女子個人があります。



**護国神社例大祭**

📍護国神社  
9時～

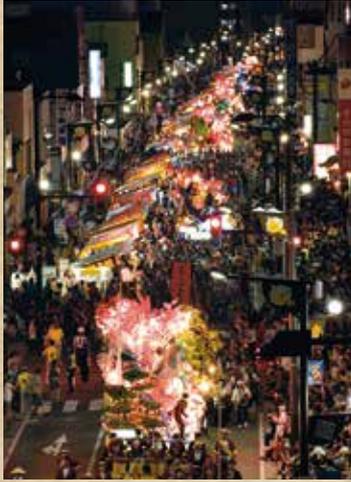
戊申の役などにおける戦死者が祀られる護国神社にて今年も例大祭が執り行われました。



## 後まつり



# 新庄の夏の余韻 新庄まつり特集



## 宵まつり山車行列

南本町十字路出発  
18時30分～

よせ笛が奏でられ、歌舞伎の名場面や歴史絵巻を再現した山車に照明が入り、より一層優美となった状態で、駅前ふれあい広場アビエスを回って、各町内へ戻っていきました。



## 鹿子踊

駅前ふれあい広場アビエス  
18時～

中心の中鹿子、勝鹿子、負鹿子、前・後舞子(まりこ)二人ずつの踊り手7人と2人の地方(じかた)で構成される。鹿子・舞子の踊り、地方の御詠歌調の唄が祭の味わいを深めます。



## 灯入式

南本町十字路  
17時50分～

戸沢神社の御神火が新庄まつり各関係者へと受け継がれる儀式が行われ、宵まつりのパレードが出発しました。



## 山車巡行

市内各地  
11時～

各町内で受け継がれてきた技術により、工夫の限りを尽くして制作した山車を市内の人に囃子の演奏と共に披露するため、山車をひいて市内を練り歩きました。



# 本まつり



## 天満宮例大祭

天満宮  
7時～

一般の領民全員に、同じ地域に住む人々が共同で祀る氏神の御神体を参拝させ、安穏を祈願させていたことが起源となり、毎年この日に例大祭が行われています。



## まつり行列出発式

天満宮広場  
8時30分～

氏子総代会、山車連盟会長、囃子連盟会長、各若連代表、一番運行の若連、神輿渡御行列参列者などが集い、声高らかに出発を宣言しました。

## 街中鹿子踊

南本町十字路  
15時～

街中鹿子踊は、様々な方向から見る事ができるため、新たな発見があるかもしれません。今年は雨天中止となりました。



## 飾り山車

駅前・本町・大町・中央通り  
10時～

山車全20台が中心商店街に一堂に展示され、若連による見所解説や囃子演奏が行われました。今年から開始が10時となりましたが、雨天のため途中終了となりました。



## 奉納鹿子踊

最上公園  
10時～

市内北部の萩野と仁田山に古くから伝わる民族芸能「萩野・仁田山鹿子踊」が、五穀豊穡を祈願する踊りとして、神に捧げられました。



## 小若連囃子演奏会

ゆめりあ花と緑の交流広場  
9時30分～

新庄まつりの未来を担う子供たちが小若連として、囃子の演奏を披露しました。

## 手締式

南本町十字路  
16時～

フィナーレとして南本町十字路にて手締式が行われ、熱気と興奮渦巻く新庄まつりが幕を閉じました。



# 新庄が世界に誇る 豪華絢爛な山車行列

8.25

本まつり山車行列

駅前ふれあい広場アビエス



歌舞伎部門最優秀山車 風流『娘道成寺』

川西町若連◎小泉囃子若連



風流『九尾の狐』

常仲町若連◎升形若連



風流『鏡獅子』

南本町若連◎関屋囃子若連



風流『雪女』

万場町若連◎小月野囃子若連



風流『七福神外伝 恵比寿神話』

上金澤町若連◎仁間囃子若連



風流『長篠の戦い』

鐵砲町若連◎福田囃子若連



風流『碓知盛』

清水川町若連◎福宮囃子若連



風流『リュウオー・龍王』

馬喰町若連◎飛田囃子若連



風流『川中島の戦い』

千門町若連◎本合海囃子若連



新庄の夏の余韻  
新庄まつり特集



ゆめりあ展示山車 風流『鬼揃紅葉狩』

若葉町若連◎飛田囃子若連



物語部門最優秀山車 風流『かぐや姫「昇天」』

落合町若連◎萩野囃子若連



風流『桃太郎』

上茶屋町若連◎松本囃子若連



風流『ひよどりごえ』

末広町若連◎角沢囃子若連



風流『魔界転生』

大正町若連◎休場囃子若連



風流『渡辺綱』

下金澤町若連◎鳥越囃子若連



風流『大津絵道成寺』

沖の町若連◎山屋囃子若連



風流『慶長出羽合戦 長谷堂城の戦い』

新松本町若連◎泉田囃子若連



風流『雷神不動北山櫻』

東本町若連◎升形囃子若連



風流『摂州大物浦 平家怨霊顕る』

北町若連◎萩野囃子若連



風流『歌舞伎十八番勧進帳』

北本町若連◎山屋囃子若連

▼今年1月にオープンしたコワーキングスペース「GOSALON(ゴサロ)」で行われた対談風景。「ゴサロ」の登録者数は現在209人(市内129・郡内41・県内26・県外13)で、利用者は延べ738人(個人利用221・会議利用255・セミナー利用110・自主企画152)と順調に運営されています。



# 地域おこし協力隊 まちづくりリポート

全国各地で活躍する「地域おこし協力隊」。人口減少や高齢化が進む地方において、地域外の人材による地域協力活動を進め、その定住も図りながら、地方の力を維持・強化しようという国の制度で、現在本市では4人の隊員が活動しています。

今回隊員たちは、市が行う「地域づくり」をテーマとした2つの事業「区長と市長のまちづくり会議・協働事業」に関わる人たちのための交流会に参加しました。その感想を踏まえつつ、今後の活動やまちづくりについて語ってもらいました。

―新庄市に来て感じたことは？

**大森寿典(以下O)** もっと農村地帯をイメージしていたので、意外と都会と感じました。スーパーが多く、日常の買い物には不自由しません。でも、その割には街中を歩いている人が少なく、飲食店などに入ると人がいることにギャップを感じます。

**吉野優美(以下Y)** お店の多様性は少ないですね。こだわりの製品が買えません。

私の出身は東京ですが、父が新庄出身で、毎年来ていたので遠さは感じません。逆に、新庄の人が、東京とか大阪とか、外に出ていっていないように感じられます。

**渡邊悠樹(以下W)** 妻が新庄出身で、10年くらい前に初めて来ました。城下町で、母の出身地栃木県足利市と似ていて、割とすんなり溶け込めました。また、新庄まつりのにぎやかで楽しかった印象があり、夏や正月に来る

のが楽しみでした。今特に感じているのは、最初に来た頃より商店街がさらにさびしくなっていることです。

**渡辺歩(以下A)** 私は新庄出身でUターンしてきました。田舎の環境が好きで、人が少ないのも好きだし、自然環境や星のきれいさもいいですね。夜、家に帰る途中に星を眺めているだけで幸せを感じます。商店街が広範囲に亘ってつながっているところも、他にはない、自慢できる点だと思います。

―区長と市長のまちづくり会議(※1)に参加してどうでしたか？

**Y** 年配の方が多いな…と感じました。まちづくりは、さまざまな年代の人が一緒にやっていくものだと思います。地域内で、そういう話し合いの場はあるのでしょうか。地域の課題に関する意見用紙も見ましたが、「問題」としていることに関し、解決した場合の効果や実現に向けて地区ができることが書かれていないものもありました。



「意見」として行政に持って行く前に「理想像・未来像・展望・見通し」について話し合いながら、「こんな街になったらいいよね」と言い合える場があればもっと笑顔の多い街になっていくと思います。

もし話し合いの場がなければ、作るべきだと思います。「めんどくさい」かもしれませんが、その言葉は人や街を曇らせます。問題のほとんどは、事実よりも自分が大げさに考えている事が多いものです。本当に難しいことでも、人の助けを借りたり巻き込んだりすると、できてしまうこともあります。だからこそ、幅広い年代を受け入れ、一緒に話し合う場が作れば新庄の未来もまた変わってくるのではないかと思います。

**A** 市民それぞれが様々な問題や不満を持っていることがわかりましたが、大きく二つのことを感じました。

一つ目は、会議中にも発言があまりしたが、「行政を「お上」として捉える風潮がまだまだあること。何でもかんでも「どうにかしてくれ」という単純で一方的な意見では対話も難しいと思います。せめて「何ができて」「何ができないか、足りないか」「くらいは整理しないと、時間を浪費するだけではないでしょうか。

二つ目は自戒を込めて思うことでもあります。奥ゆかしいと言われる地域性を加味しても否定的な発言が多く感じました。先日東洋経済が発表した

「住みよきランキング2019」で、新庄は北海道・東北ブロックで堂々の3位。全国でも32位になっています。もちろんこのような机上のデータで市民の幸福度を図ることはできませんが、「有り難い」ことを「当たり前」に感じすぎているのではないかも一度自問したいと感じています。例えば「ここは雪がこないんだ。雪さえなければ…」という街と「ものすごく雪は深いけど、雪に強いところだ」という街。移住希望者がどちらを選ぶかは一目瞭然と思います。

**O** 私もし政に関する意見交換というより市民の身の回りの要望に対して回答する場のように思えました。市政へ意見を投げるには、住民や区長は現状の状況だけでなく、解決することがいかに公共の利益になるのかも含めた提案でなければならぬと思います。浄化槽設置に関する要望について、市長が法制上の理由から実現は難しいことと告げ、話がそれで終わってしまったのが印象的でした。

**W** 一番印象的だったのは、最も議論が白熱していたアパートの住人など、町内会費を払ってくれない人がいるという問題でした。町内会への参加は私にとっても重要なテーマだからです。

以前住んでいた千葉県では、町内会費の問題以前に、町内会をどこで誰がやっているのかも知らず、まったく関心もありませんでした。人の出入りが激しい都市部では地域活動を維持する

# 地域おこし協力隊 まちづくりレポート

※1 区長と市長のまちづくり会議

各地区の区長と市長が直接協議し、意見交換をすることによって地域の声を市政に取り入れ、よりよいまちづくりを目指すことを目的として実施しています。今年で27回目になり、7月25日から28日にかけて中学校区毎に開催しました。



のは非常に難しいのです。

それに比べて新庄では、町内会の活動が盛んで敬服しています。ごみ出しの管理、河川清掃、町内の祭りの主催に加え、子どもやお年寄りの世話や見守り、助け合いといった機能も果たしている地域活動。それを担うのは、地域の住民であり、もちろん無報酬です。町内会がしっかり機能していない都市部では、こうした公共サービスはお金で買うことになりました。お金で済ませよう、というのが都会的暮らしです。どちらがいい悪いではなくて、お金を出さずか、労力を提供するかの違いです。

ただし、収入が生涯安定してあるという保証は誰にもありません。いつ自分の身の上不幸が降りかかってくる

かわかりません。町内会というのは、そういう不測の危機に対するセーフティネットの役目を果たしてくれる、成果は見えづらいけれども合理的な互助システムなのです。

しかし、町内会に参加している方は、そうした理屈以前に「大人の義務」と認識しているはずで、「幼い時に町内の祭りや大人たちが良い思い出を作ってくれた。その恩返しとして、今度は成長した自分が担う側に立つて、次の世代のために我が身を削る」というような、恩返しの順送りによって成り立っているのが地域活動だと、私は思います。そしてそれを黙って実践している人のことを「大人」と呼ぶのだと思います。

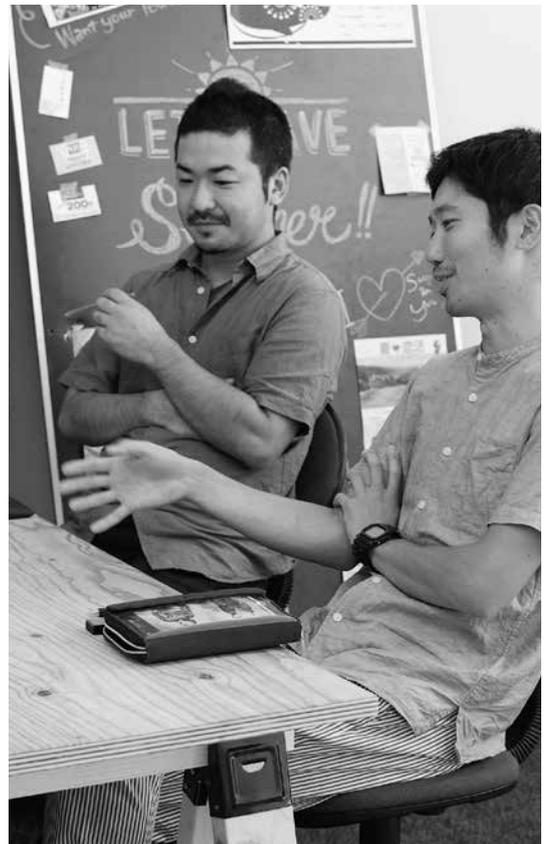
一次に協働事業に関わる人たちのための交流会(※2)についてお願いします。

Y 新庄市内で、複数の「協働事業」があることを知る良い機会となりました。有意義な活動が多く、どれをとっても社会の中で必要不可欠な問題。全てに共通するテーマは「未来に繋がる活動」だということだと思います。しかし、一人の人間ができる活動には限りがあるので、「できるひとができることをできるだけやる」の精神で、お互いに情報交換しながら高めて行けたらと思います。

キトキトマルシエ(※3)にいいイメージがあるのはわかりますが、それを支



えているのはたくさんさんのボランティアスタッフと中心メンバー1人1人の心遣いです。その運営部分は、普段はなかなか表に出てきません。たくさんさんのチャレンジとリスクマネジメント、そして無償



の奉仕があつて成り立っているプロジェクトであることを忘れてはいけないと思います。その先にある「未来」を共有しながら、それぞれの活動が相乗効果を生み出すようになると、新庄・最上地域がもっと面白くなっていくと思えました。

A キトキトマルシエの成功事例だけでなく、いろいろな方の話も伺い、どんな団体がどんな活動をしているかを詳しく知りたかったです。対外的なプレゼンテーションではなく、内向きの「交流会」だったようなので、なおさらそのような内容のほうが良かったのでは。

W 何かひとつの事業を成功させるためには、餅は餅屋、ここから先は詳しい人がいるからその人に任せよう、となるのが一番良いはずなのに、協働とか連携とかいったものがなかなかうまくいか

## ■まちづくり会議での意見

全7回行われた区長と市長のまちづくり会議で出された市への意見を紹介します。要望は除いています。

◎新庄まつりをNHKの朝ドラマ化によりピーアールしてはどうか。

→ドラマ化は基準が高いため、「新庄フィルムコミッション」と連携してピーアールしていく。

◎陣峰市民の森などの自然をもっとピーアールして観光に繋げては。

→今年度「山の日」にちなんで県が選定する「やまがた百名山」に市内の山岳資源をエントリーし魅力を発信していく。

◎「原蚕の杜」について、隣接市道の道幅が狭く、車のすれ違いが大変なので、対策が必要。

→来場者も増えつつあり、安全面から検討していく。

◎交流人口を増やす取り組みを。

→高校生を観光大使に任命し、外国へ派遣してピーアールを行った結果、ホームステイ先として来ていただくなど好評を得ている。新庄まつりなどへの外国人旅行者のツアー企画による交流人口拡大を目指している。

◎市民のマイナス思考からプラス思考への転換の取り組みを。

→新庄の良さを私たちが共有し、地域資源を活かしたまちづくり、子どもたちの愛郷心醸成を行いながら、誇りと愛着がもてるふるさとづくりに取り組む。

◎転作の未達成者が多いため、達成できるよう努力してほしい。

→生産数量目標達成に向け、チラシを全農家へ配布し転作達成を呼びかける取組を行っていく。

◎災害時に住民に緊急連絡、情報提供できる防災無線の設置を進めてほしい。

→デジタル防災行政無線については、土砂災害警戒地域への設置を優先にし、次に各地区への子局の増設を検討していく。

◎駅東口駐車場で、車をどこに止めたか解らなくなるため、案内看板などを設置してはどうか。

→設置を検討する。

◎地域公民館整備補助金制度について、今は30万円以上の修繕でない補助がでないが、今後補助対象額の引き下げをお願いしたい。

→実現に向けて検討する。

◎八向地区公民館の改築について

→建て替えは検討している。ただ、いままでと同様の地区公民館なのか、地域公民館になるのか検討が必要と考えている。

◎空き家の老朽化による人的被害が心配である。空き家対策を進めてほしい。

→所有者と連絡を取りながら、解体や利活用を促進させ、被害の未然防止に努めていく。

◎農機具の大型化による大型特殊免許取得に対する補助をしてはかがか。

→免許取得に対する補助は現在は考えていない。

☆15ページに続く

※2 協働事業に関わる人たちのための交流会

協働に関わる団体と市のつながりを深め、協働事業の改善を図ろうと「新庄市市民協働推進委員会」が初めて開催。市民活動団体や市職員の総勢30名が参加した交流会は、堅苦しさを感ぜないようにと、新庄信用金庫本店内「レキシントン新庄」を会場に実施されました。協働事例として「キトキトマルシェ」の活動を紹介する「トークライブ」の後、参加者は班に分かれ協働事業について意見交換を行いました。



ないのにはそれなりの理由があります。一つは円滑なネットワークを作ることが大変なこと、もう一つは他人に頼むよりも自分でやったほうが楽で、意見の

食い違いなどを気にせず思いどおりに事が進められることも多いためと思います。いずれもコミュニケーションの問題ですが、経験を重ねないといつま

でもそのままです。無理やりにも交流の場にさらされると、いつの間にかツーカーの仲になっていたりして、けっこうスムーズに「じゃあ、いっしょにやってみようか」なんてことにもなるのではないのでしょうか。そういう意味ではこの交流会はとても価値のあるものだと思います。実際私も、こういう人と知り合いたかった、という人と知り合えました。

—ありがとうございます。ぜひ今回の経験を今後の活動に生かしていただければと思います。それでは次



# 地域おこし協力隊 まちづくりリポート

に、皆さんの現在の活動を聞かせてください。

**A** エコロジガーデンでの活動が多いですね。キトキトマルシェの手伝いや、コミュニティアオムシ(※4)の企画運営、それから畑もやっていて、作ったハーブをカフェで使ったりしています。今後はゲストハウスの運営なども考えています。

**Y** 1月からコワーキングスペースのゴサロを開設しました。利用には登録が必要ですが、出張のビジネスマンなどもネットで調べて来てくれます。こういう場所の必要性を感じています。コミュニティアオムシでの物販企画も担当を作ってもらっています。その流れから、作り手を紹介できる場所にもなっていると思います。



**W** 今、明倫堂プロジェクトという都市農村交流事業を、農家と一緒にやっています。よく感じることに、スーパーに別の地域の野菜が並んでいる、市民が買っていることへの違和感があります。地元野菜の方が良いのではないのでしょうか。この地域は、農村地帯ではあ

りませんが、実は農業に関わっていない人も多いです。このプロジェクト活動の中で、地元の農家と、農家でない人たちのつながりを作っていければと思っています。

**O** 今は新たな新庄土産の開発に携わっています。以前新庄駅弁の企画に参加し、販売してから1年経ちますが、売上は順調と聞いています。特産品や食品などの販路開拓に関わりながら、新庄の強みを少しでも高く買ってもらえるところに売って利益を生むようにすれば、雇用も増えるでしょう。その結果、出身者などが帰って来て人口減少が解消できればと思っています。

**W** 1月には、ゴサロのオープン記念事業で、駅前大学と題して、この4人が講師を務める講座も実施しました。

**Y** ゴサロの1周年記念事業として、協力隊の活動報告会を開くのもいいですね。ゴサロがオープンしたことで、最上郡内の協力隊が立ち寄って情報交流できる場所にもなっています。

**A** 7月に、郡内の隊員が協力して今年で2回目となる音楽イベントを開催しています。日ごろから隊員同士で情報交換などを行いながら、それぞれの活動に役立てています。

—今後やってみたいことや、アイデアをお願いします。

**W** 農業体験や農家民泊につなげるため、市民と農家をつなぐ、農家のお



手伝いができるような仕組みを作りたいです。

また、妻から昔の市街地はにぎやかだったという話を聞いてきました。商店街の昔の写真を集めてデジタル化し、ネットで公開すると同時に商店街の昔の写真展をやってみたいと思っています。昔のにぎわいを取り戻したいです。

**O** 昔あつて今はない店が、期間限定で3日間だけオープンするなんていうイベントはどうでしょうか。懐かしがって人が集まるかも。当時の懐かしい商品を復刻するのもいいと思います。

また、コワーキングスペースは県内で山形市と酒田市にもあつて、村山市でも開設予定。そのネットワークも構築して、利用者の利便性を図りたいです。

写真右から、  
**大森寿典(おもりとしのり)**

茨城県日立市出身。57歳。高校卒業後35年間東京・神奈川に在住。日本IBMでコンピューター製品の開発や営業マーケティングを経験する。都会生活を長く続けているうちに、消費経済の中で流されている自分に気づく。そして次第に田舎暮らしに憧れを抱くようになり、前職を退職し、地域おこし協力隊に応募。農林課で6次産業化推進を担当。地域ブランドづくりは農商工連携ができてないと難しいものだ実感している。国の地域創生の大号令で、6次産業化や都市交流人口拡大などにどこでも同じように取り組んでいるが、この中でさらにと光るブランドを作り上げていく必要がある。皆さんのペクトルを同じにして、農商工それぞれの専門性を結集することが大事だと感じる。

**渡辺歩(わたなべあゆむ)**

山形県新庄市出身。34歳。高校までを新庄で過ごし上京し、飲食業界へ従事。日本料理から割烹・イタリアン・ミクソロジスト・青果販売などを経験。フードデザインやケータリング・料理教室の依頼もこなす。都会の使い捨て感に疑問を抱き、田舎で、残し伝えていくことにシフトするためUターン。食へることは生命に直結している。だからこそ食材や農業・地球のことを顧み次の世代へ渡していかなければならない。そんな想いで、自然に寄り添う暮らし方を日々模索中。近々の目標はパーマカルチャーデザインを学ぶこと。

**吉野優美(よしのゆうみ)**

東京都日野市出身。28歳。服飾系大学院卒。イベント企画・運営など。リアルの仕事に携わり、東京と地方を行き来しながら父の出身地でもある山形・新庄・最上地域の自然やものづくりの魅力にはまる。情報発信拠点整備事業としてコワーキングスペース「GOSALO(ゴサロ)」を平成28年1月にオープン。地域活動に関わりながら、新庄市エコロジ

◎除雪の出動基準について、状況に応じて出動する体制づくりはできないか。

→昨年度、北部地区で業者判断による出動を行った結果、効果があった。今年度より市内全地区で行う予定である。

◎看護師養成機関の設置を是非進めてほしい。  
→地域医療の課題である看護師不足の解消に向けて、最上広域8市町村で協議を進めていく。

◎自主防災組織における防災用の倉庫について、小さい物は各町内ごとに保管できるが、発電機や TENT などの大きいものは、中学校区ごとに拠点倉庫を設置してはどうか。

→市の備蓄倉庫として旧日新学童保育所に設置している。

◎市内の観光資源として、自然がたくさんあることがあげられる。新庄まつりだけでなく、他のことでも集客を増やしてほしい。

→新庄まつりや他のイベントのピーアールについて、「行ってみたい」と思うようなものを作っていきたい。

## ■コミュニティ助成事業のお知らせ

(一財)自治総合センターでは、宝くじによる収益を財源に社会貢献広報事業として、自治会や町内会などのコミュニティ組織の活動に対する助成を行っています。この事業はコミュニティ活動の備品や集会施設の整備、安全なまちづくりなどに対する助成を行うことで、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として実施されています。



### ■今年度助成を受けた団体【栄町町内会】

○助成金／220万円

○助成事業／TENT他コミュニティ活動備品の整備(液晶テレビ、マイク、冷蔵庫、クッキングヒーター、エアコン、TENT等)



### ■平成29年度の助成について

助成を受けようとする団体は、まず事業計画書及び予算書などの各種申請書(指定の様式)を市に提出し、その後、県を経由して(一財)自治総合センターで採択の有無が判断されます。

平成29年度コミュニティ助成事業への申請を希望する自治会・町内会などは、応募の詳細について事前に総合政策課地域支援室にご相談ください。

◎総合政策課地域支援室(内線217)

※3 キトキマルシェ

5月から11月までの毎月第3日曜日にエコロジーガーデンで開催している手づくり市。農産物や加工品、飲食店、手づくり雑貨など30店以上が軒を連ねます。協力隊員のほか多くの市民ボランティアの手で運営されています。

※4 コミュニアオムシ

昨年8月にエコロジーガーデンの建物の一部を市民ボランティアの手づくりで改修したコミュニティ・カフェ。土曜・日曜の週末にオープンし、地元食材を使ったランチメニューの提供のほか、地域の工芸品などの展示販売も行っています。

それと、最近話題のふるさと納税ですが、他市でやっているように、新庄市でも民間のノウハウを導入していいのではないのでしょうか。

**A** 広報の表紙シリーズになっていますが、新庄を「マンガの街」として売り出すのも面白いと思います。これだけ、漫画家を輩出しているのだから、それを売りにできます。マンガ博物館、マンガカフェの運営など、さまざまな展開が考えられ、マンガやアニメに興味を持っている人も多いので話題にもなります。

また、街中のにぎやかさを復活させるため、街中をおもしろくしたいと、私も考えています。

**Y** 英語や中国語のキャプションをつけてマンガの原画を展示することで、海外の観光客を呼び込むこともできます。



また、ふるさと歴史センターにも外国語表記をすれば、海外の人も多く訪れるようになるのではないのでしょうか。今はインターネットで何でも手に入る時代。

新庄で売っていない本も通販サイトで注文すれば、自宅に届く。それは便利だけど、わたしは敢えて直接本屋さんに行つて、注文して手に入れていきます。その店に行きたいから、そこでしか手に入らないものがあるから、その土地に行く。そんな人が増えれば、賑わいを取り戻せると思います。

**A** 地域の活性化のためには、地域の世代交代、若い人に知識や技術をつなぐことが大事だと思います。私たちも、地域とのつながりを意識した活動を通して、地域を活性化できればと思います。

**Y** まだ地域おこし協力隊の活動が皆さんに伝わっていない部分もあるので、今後地域と連携して活動していくためにも、私たち協力隊を知ってもらうよう努力していきたいです。

ガーデン内にある週末カフェ「Commune AOMUSHI(コミュニティアオムシ)」でセレクティブ・企画運営も担当。  
渡邊悠樹(わたなべゆうき)  
千葉県流山市出身。35歳。会員制バー店長代理↓出版業派遣↓食肉卸会社勤務を経て、地域おこし協力隊に。東京での際限のない過当競争に疑問を抱き、お金だけではない経済システムの可能性を、地方や農業に感じて移住を決意する。都市部から新規就農者呼び込み任務を担当。受け入れ体制を整えるために市の農家と連携を図っている。来年度に就農体験として研修生を受け入れる予定。農業以外にも、これから新庄に住み続けるための準備を進めている。好きな物は酒、読書、映画、落語。座右の銘は「人生はネタ」。

※隊員たちの日々の活動は「こちら」で。  
新庄市地域おこし協力隊「Bea-」  
<https://www.facebook.com/shinjio.kouyukutai/>



特設の釣り堀で  
みんなで楽しく  
お魚釣り!!

夏祭り  
つれたよ つれたよ

夏祭り・ゆめりあ見学・水遊び



あそびの広場「水あそび」  
しゃぼん玉とんだよ

ふわふわ キラキラ  
しゃぼん玉あそび



見て、聞いて、  
触れて体験して  
きたよ

ゆめりあ見学

新庄市地域  
子育て支援センター

LINE@  
はじめました。

子育て相談お受けしています。

QRコード

**ID@tee7591w**  
LINEの友達追加から  
「ID検索」または  
「QRコード」で登録して  
ください!

## 子育てホットLINE Q&A

**Q** 寝たくない・食べない・〇〇しないと嫌・友達のおもちゃを取るなど、この頃色々なイヤイヤに手をやいています。して欲しくない行動をとるので大人もイライラして悪循環になります。2歳4ヶ月男の子です。

**A** イヤイヤ期は、成長段階の1つで、自分の気持ちや行動をコントロールする術を学ぶ時期です。イヤイヤをしてもどうにもならないことや、怒りを出さなくても相手に伝わる方法を知ると、自然に自制ができるようになります。

「〇〇なの?」と、考えられる理由を聞いてあげ、「〇〇だったんだね」と気持ちを受けとめ「〇〇だから〇〇してみようか?」と、理由と代替りの案を提示してみてください。それでも駄目なら少し距離を置くことも大切です。つつい大人も感情をぶつけてしまいがちですが、子どもに命令したり否定したりせず、選択肢を用意して子どもに選ばせてみましょう。子どもの言葉を楽しむくらいの心と時間の余裕をもって対応しましょう。

**日和式番館 介護員募集**

◎各種手当有り(資格、残業、夜勤、その他) ◎交通費支給  
◎完全週休二日制 ◎研修制度 ◎退職金制度  
◎福利厚生(社会保険完備、館内スポーツクラブ利用、その他)

月額報酬 **150,000円**～

※資格の有無、パートタイマー希望等ご相談に応じます

サービス付き高齢者向け住宅日和式番館(ひよりにぼんかん)  
こらっせ新庄2階 電話32-0565(阿部まで)

**求人情報**

たくさんのご応募  
お問い合わせ  
お待ちしております!

こらっせ新庄  
新庄市本町4-33  
各施設まで

**スタッフ募集(インストラクター業務)**

水泳指導、マシン及びジムレニングサポート、施設管理等

◎各種手当有り ◎交通費支給 ◎研修制度 ◎社会保険完備 ◎その他

契約社員 **140,000円**～  
(正社員登用有り)  
\*パートタイマー応募相談\*時給800円(日数・時間等ご相談下さい)

WEスポーツクラブ新庄  
SHINJO 新庄市本町5階 TEL.29-4788

## 統計調査のお知らせ

◎総合政策課システム統計室Tel内線426

### 平成28年社会生活基本調査にご協力ください

統計法により特に重要とされる「基幹統計調査」として、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

調査目的	調査対象地区	調査方法
1日の生活時間や過去1年間の状況など社会生活の実態を明らかにし、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成など各種行政施策の基礎資料を得ること	<ul style="list-style-type: none"> <li>●城南町の一部</li> <li>●中道町の一部</li> <li>●東谷地田町、金沢の一部</li> <li>●大字飛田の一部</li> </ul> ※対象地区は無作為抽出により選定	調査員が9月中に対象地域を訪問し、世帯主の氏名などをお尋ねします。その後、10月上旬～中旬にかけて、調査をお願いする世帯に伺います。

※調査票の記入内容により知り得た情報を、調査関係者が他に漏らしたり、目的以外に使用することはありません。

## 健康課からのお知らせ

◎健康課Tel内線514

### 9月は健康増進普及月間・食生活改善普及月間です

統一スローガン **1に運動、2に食事、しっかり禁煙、最後にクスリ** ～健康寿命を延ばそう～

新庄市の健康寿命(介護を必要とせず、健康に問題のない状態で日常生活を送れる期間)は男77.7歳(平均寿命79.4歳)、女82.2歳(平均寿命85.5歳)※平成22年算出。健康寿命を延ばすには、運動、食事、禁煙など、健康的な生活を心がけることが大切です。健康的な生活を長く送るために、日常生活を少し変えてみましょう。

#### ラジオ体操 de プラス10

今より1日10分多くからだを動かしましょう。  
ラジオ体操は全身の筋肉を動かすことのできる大変いい運動です。

#### 健康相談

健診受けっぱなしになっていませんか。結果をもとに、保健師・栄養士と一緒に、これからの生活に生かすヒントを見つけましょう。  
日時:毎週金曜日 9時～11時30分  
場所:市保健センター(ふるさと歴史センター向かい)

#### 新庄かむてん健康マイレージ de からだにイイことはじめよう!!

- ①健康目標を2つ決めて、2週間チャレンジする。
  - ②健診・検診を受ける。
  - ③健康づくりの講座やイベントに参加する。
- 以上3つの取り組みで50ポイントを集め、記念品と「やまがた健康づくり応援カード」と交換。さらに抽選で52名様に景品が当たります。  
応募締切は平成29年2月15日。抽選は2月下旬予定。

#### 糖尿病予防についての講演会を開催

新庄市は糖尿病が悪化し慢性腎不全に陥り、人工透析治療が必要になる方の割合が県内でも他市町村より高い状況です。自覚症状のない糖尿病の恐ろしさ、合併症にどう対応するか、今一番の情報をお知らせします。  
日時:11月4日 13時より  
場所:ゆめりあ2階会議室  
講師:穀野医院 穀野 真一郎 院長

いつもそばに、アークベル

人生の節目節目に、アークベルメンバーズの月々の掛金が役立ちます。



月々わずか1,000円からの掛金で、ライフプランに合わせ、様々な特典がご利用できる安心のシステムです。ご婚礼、花嫁衣裳、ご葬儀はもちろん、成人式や七五三、入学、卒業、結納、長寿のご祝宴やご法要などにもご利用可能です。

#### ご葬儀プラン

ご自宅葬、会館葬、新しい形でのご葬儀など、あらゆるスタイルに対応

#### 各種衣裳プラン

花嫁衣裳・新郎衣裳  
成人式衣裳・七五三衣裳など

お気軽にお問い合わせください! Arkbell アークベル新庄 新庄市大字鳥越玉ノ木 1899-9 TEL. 23-1032

7月末現在の  
の新庄人

	36,843人	(37,358人)	7月の異動	
男	17,538人	(17,752人)	出生	22人 (24人)
女	19,305人	(19,606人)	死亡	42人 (39人)
世帯数	13,823世帯	(13,737世帯)	転入	73人 (83人)
			転出	62人 (73人)

※( )は1年前の日本人+外国人の数です。

パー、小さいお子様のスプーン・フォーク・ハンカチ・飽きたときのおもちゃや絵本など

理業務、施設維持管理、施設使用料の徴収など ※応募資格、募集要項などは9月14日(水)に「最上広域市町村圏事務組合」ホームページ上に公開予定

### 子育て支援者養成講座

◎はぐみ保育園内・井上・阿部 Tel.080-5552-7324

- 対象 20歳以上の方
- とき 9月28日(水)～10月6日(木)
- ところ 市民プラザ第4・6会議室
- 内容 相互援助活動を行うための講座
- 参加費 無料(テキスト代2,500円)
- 申込締切 9月20日(火)まで

### 視覚障がい者IT講習会

◎山形県身体障害者福祉協会 Tel.023-686-3690

- 対象 視覚障がいのため、パソコン操作が困難な方またはスキルアップをしたい方
- とき 10月15日、22日、29日 ※いずれも土曜の10時～15時
- ところ ゆめりあ2階会議室
- 受講料 無料
- 申込締切 9月30日(金)まで ※定員5名

### 花の輪・人の輪 みんなの花展

◎小原流新庄支部 Tel.52-3714

- とき 10月1日(土)10時～17時、2日(日)10時～16時
- ところ わくわく新庄2階
- 入場料 無料

### 第5回 たんぼぼクラブ

◎金沢幼稚園 Tel.22-6052

- 対象 2歳～4歳の幼児とその保護者
- とき 10月1日(土)10時～11時30分 ※受付は9時30分～50分
- ところ 金沢幼稚園
- 内容 さつまいも堀り!!(畑に行ってお芋を掘り、お土産にしましょう!!ばば先生も来ます。)
- 持ち物 汚れてもいい服装、親子の長靴
- 参加費 200円

### ゆめりあ指定管理者募集

◎最上広域市町村圏事務組合総務課 広域行政室 Tel.22-2674

- 公募施設 最上広域交流センター「ゆめりあ」および最上広域駐車場
- 指定期間 平成29年4月1日～平成34年3月31日まで(5年間)
- 事業内容 日常管

### 弁護士による住まいに関する無料法律相談

◎(株)西王不動産 Tel.23-3116

- とき 9月15日(木)13時30分～16時
- ところ 最上総合支庁5F505会議室
- 申込締切 9月14日(水) ※定員4名

### 選挙の目的を知って・選挙に行こう

◎フリースペースまちかどカフェたまりば Tel.080-3144-3009

- とき 10月15日(土)10時～11時30分
- ところ フリースペースまちかどカフェたまりば
- 内容 投票の体験コーナー、選挙についての特別講座
- 受講料 無料

### 新庄養護学校高等部作業製品販売会

◎新庄養護学校・本木 Tel.22-3042

- とき 9月29日(木)、30日(金)10時50分～14時
- ところ マックスパリュ新庄店特設会場
- 内容 新庄養護学校高等部が作ったのし袋、木工スタンド、ほうき草、どんぶり、ティッシュカバーなどの販売

### たんぼぼ絵手紙教室

◎事務局・渡部 Tel.090-4880-0443

- とき 毎週土曜14時～16時
- ところ 市民プラザ研修室
- 会費 1回800円
- 内容 水彩・色鉛筆など簡単な画材で、一から始めてみませんか?
- 講師 渡部美千代氏

### 市民体力測定会

◎かむてんスポーツクラブ Tel.32-0919

- 対象 小学生以上
- とき 10月2日(日)8時45分～11時30分
- ところ 山屋セミナーハウス
- 参加料 無料
- 持ち物 内履き、タオル、飲み物
- 申込締切 9月30日(金)まで
- ※測定結果はテスト終了後すぐに渡します。

## 催しなど

### ふるさと歴史センターからのお知らせ

最後の新庄藩主 戸沢正実展

- とき ～11月3日まで
- 内容 正美公自筆の書画や史料を展示

わたしの家の近岡善次郎作品展

- とき ～11月27日まで
- 内容 個人や学校で所蔵している作品を特別に一挙公開
- 料金 大人300円、高校生100円、小中学生50円

◎ふるさと歴史センター Tel.22-2188

### 第38回新庄市総合体育大会

競技	期日	場所	問合先
野球	10月1日(土)～2日(日)	市民球場	新庄地区野球連盟・柿崎 Tel.090-5234-9183
弓道	10月2日(日)	市武道館	新庄弓道連盟・竹内 Tel.22-8444
ソフトテニス	10月8日(土)～9日(日)	東山テニスコート	新庄地区ソフトテニス連盟・川田 Tel.090-6627-0478
サッカー	10月9日(日)	八向サッカー場	新庄地区サッカー協会・井上 Tel.29-3502
バドミントン	10月9日(日)	市体育館	新庄地区バドミントン協会・齋藤 Tel.22-0698
空手	10月10日(月)	山屋セミナーハウス	新庄市空手道連盟・武田 Tel.23-0321
剣道	10月10日(月)	日新小体育館	新庄地区剣道連盟・西田 Tel.22-5176

### 初心者のための詩吟体験教室

- とき 10月8日～12月17日 ※隔週土曜日の13時～15時・全6回
- ところ わくわく新庄 音楽室
- 内容 詩吟体験 ※詩吟は子供から大人まで簡単にでき、心身の健康や明るい友達作り、生涯学習として最適
- 講師 田中邦夫氏・金田悦子氏
- 参加費 無料 ※定員20名
- 持ち物 筆記用具
- 申込締切 10月1日(土)まで

◎わくわく新庄 Tel.23-0197

**モデルハウス公開中!** 家族とまっとうふれあえる大きなお出かけとスキップフロアのある家。

公開時間 AM10:00～PM6:00 ※水曜日は定休日となります。

◎クレパリーホーム 新庄店 TEL.32-1561



**は 福原鮮魚店**

お使いものやお土産にどうぞ **名物 棒だるま煮ます**

3～4人前 1,500円(税別)～

仕出し・宴会・オードブル 各種承ります。

新庄市下金沢町15-11 TEL.23-2812 FAX



## 免除・猶予等の承認を受けた 国民年金保険料は追納できます

保険料の免除や納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間は、納付した場合と比べて年金受取額が減額されます。免除などを受けてから10年以内であれば、その保険料を納めること(追納)ができ、追納した分だけ年金受取額も増えます。ただし、免除などの承認を受けた翌年度から起算して3年目以降は追納額に加算金がつきますので、早めの追納をお勧めします。なお、過去5年間で未納だった分の国民年金保険料を納付することができる「後納制度」もあるので、納めていない期間がある方はぜひご利用ください。いずれも年金事務所にお申し込みください。

◎新庄年金事務所 Tel.22-2050  
市民課 Tel.内線133・134

## 小型家電・バッテリー集中無料回収

- とき 9月24日(土)10時～
  - 内容 ご家庭で不要となった小型家電(携帯電話・パソコンなど)を回収  
※今回のみバッテリー(自動車用・業務用)も無料で回収
  - 受付 小型家電は市環境課、バッテリーは専門業者  
※なお、回収できないものもありますので、事前に環境課へ確認願います。
- ◎環境課環境保全室 Tel.内線432

## 男性のための料理教室

- ◎食改事務局(健康課内) Tel.内線513
- 対象 市内在住30歳以上の男性
  - とき 10月7日(金)9時30分～12時
  - ところ 市民プラザ3階調理室
  - 参加費 500円 ■内容 簡単おいしいレシピ紹介(講話、調理実習)
  - 申込締切 10月3日(月)まで ※定員20名

## 歯の長寿者を表彰します!

- ◎健康課健康推進室 Tel.内線514
- 対象 満80歳以上(昭和11年12月31日以前生まれ)で自分の歯を20本以上持つ元

- 気な方※過去に受賞した方以外
- 応募方法 市内の歯科医院で残歯数のチェックを受ける(無料)
  - 申込期限 10月19日(水)
  - 表彰式 11月19日(土)「8020表彰・むし歯サミットin新庄」にて賞状と記念品を授与

## 新庄いものこマラソン&健康ウォーキング

- ◎社会教育課 Tel.内線471
- とき 10月9日(日)10時開始、開会式9時10分～
  - ところ 山屋セミナーハウス周辺特設コース
  - 種目 チャレンジマラソン(11km)、かもしかマラソン(5km)、健康マラソン(2km)、健康ウォーキング(2.5km) ※各マラソンコースに参加条件あり
  - 参加料 大人1,000円、小中高生500円、幼児無料
  - 申込締切 9月23日(金) ※定員500名
  - 特典 大会記念品、いものこ汁

## 第55回村山最北地区高校演劇合同発表会

- ◎市民文化会館 Tel.22-7029
- ところ 市民文化会館大ホール
  - 発表順
- | とき            | 内容       |
|---------------|----------|
| 12時40分～       | 開会式      |
| 13時～14時       | 上演① 東桜学館 |
| 14時20分～15時20分 | 上演② 新庄北  |
| 15時40分～16時40分 | 上演③ 新庄南  |
| 10時～11時       | 上演④ 天童   |
| 11時20分～12時20分 | 上演⑤ 山辺   |
| 13時30分～14時30分 | 上演⑥ 村山産業 |
| 15時10分～15時40分 | 閉会式・講評   |
- 入場料 無料

## 第17回わくわく新庄ラージボール卓球大会

- ◎わくわく新庄 Tel.23-0197
- とき 10月23日(日) 開場:8時40分～、受付:8時50分～、開会式:9時20分～
  - ところ わくわく新庄 多目的ホール
  - 種目 男女別シングルス・ふれあいダブルス
  - 参加費 1,000円(昼食・保険代含)

- 申込締切 10月11日(火)まで

## 第15回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会

- ◎都市整備課高速道路対策室 Tel.内線527
- とき 10月6日(木)13時30分～15時30分
  - ところ 新庄市民文化会館大ホール
  - 内容 (株)JTB相談役 船山龍二氏の基調講演、最上地域で活躍されている方より高規格道路整備についての意見発表 ※入場無料

## 平成28年度狩猟登録の実施

- ◎最上総合支庁環境課 Tel.29-1285
- 対象 市に住所を有する狩猟免許所持者で、県内で狩猟を希望する方
  - とき 10月13日(木)13時30分～15時30分
  - ところ 最上総合支庁203会議室
  - 必要な物 写真2枚、印鑑、損害賠償能力証明書類、鉄砲所持許可証、狩猟税の軽減に関する書類

## 我楽多作品展

- ◎雪の里情報館 Tel.22-7891
- とき ～10月30日(日)まで
  - ところ 雪の里情報館1階雪国ギャラリー
  - 内容 刺し子とパッチワーク作品展
  - 入館料 無料

## 第87回市民雪セミナー「死」を身近に感じて生きる

- ◎雪の里情報館 Tel.22-7891
- とき 9月24日(土)14時～15時30分
  - ところ 雪の里情報館2階雪国文化ホール
  - 参加費 無料

## おやこでつくる「ぼたもち」料理教室

- ◎事務局・叶内 Tel.090-5737-4978
- 大切な《味覚》を養う料理教室です。
- 対象 親子(子どもは3歳～15歳位)
  - とき 10月8日(土)13時30分～16時
  - ところ 市民プラザ3階調理室
  - 会費 500円 ■定員 40名程度
  - メニュー ぼたもち(ぬた・納豆・あんこ)、ごま和え、白和え ■持ち物 エプロン(または多少汚れても良い服装)、持ち帰り用タッ

最上地域初の女性弁護士にお気軽にご相談ください

## 新庄ひまわり基金法律事務所

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料  
離婚・相続・交通事故・その他法律相談など  
法テラス無料相談取扱あり



山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネバーランドビル2階  
弁護士 神永夕貴 ☎0233-28-7062

有料老人ホーム

## カイセイホーム

10月中旬  
オープン予定

## スタッフ募集中

ケアマネジャー・看護師・  
介護員・運転手・事務員



カイセイ介護センター 新庄市末広町7-4

☎29-2912

# こてんぐ隊がゆく

新庄の歴史を学ぶ

番外編 新庄まつりをゆく



ユネスコ無形文化遺産登録が期待される新庄まつりの山車行列ですが、昨年より山車行列の先頭を横断幕が飾っています。

今年は、その横断幕の持ち手を、こてんぐ隊の隊員たちが務めました。



多くの観客の皆さんの前で、新庄まつり本まつり行列の先頭を歩くことができたことは、とても光栄なことでした。

また、参加してみて、本当に多くの人によって作り上げられているお祭りだということを改めて感じました。若連の方、みこしの方、地域の方、そして遠方から参加する方、曳手の小若連の子どもたち、そして当日花貫いで参加する中高生。多くの人が関わって作り上げられています。

そんな中、近年は曳手の子どもだけでなく、花貫いなどに参加してくれる中高生も少なくなってきたようです。少子化の影響もあると思いますが、ユネスコに向けて、そして未来に伝えていくためにも、多くの人に参加してもらいたいと思いました。

来年登録となれば、ユネスコ無形文化遺産登録後、初のお祭りです。これまで以上に、みんなで一丸となって盛り上げていきましょう！



新庄南高等学校 3年 林 佑香、榎本 朱里、渡邊 香織  
 新庄南高等学校 2年 本間 優南、奥山 思、小田原愛莉、土田 有紗  
 新庄東高等学校 3年 武田 絵美